

令和8年度版

大仙市 健診ガイド

受診する前に

①確認

同封されている
ピンク色または黄緑色
の受診券を見て
自分の受ける健診
(検診)を確認する

②予約

別紙令和8年度 集団
健診(検診)日程表を
見て受診日を確認する

胃がん・乳がん・
子宮頸がん検診は
必ず予約をする

③準備

必ずこのガイドを
読んで準備する

健診(検診)によっては
受診に必要な持ち物や
注意事項があります

※注意事項が満たされていない場合、
受診をお断りすることがあります。

もくじ

各種健診(検診)のご案内	1・2	各種健診(検診) 無料対象者のお知らせ	9
特定健診/後期高齢者健診	3	肺がん等検診/大腸がん検診	10
一般健診/30・35歳の血液健診	4	胃がん検診(X線検査)	11
特定健診/後期高齢者健診 (医療機関で受診する場合)	5・6	胃がん検診(内視鏡検査)	12
肝炎ウイルス検診/骨粗鬆症検診/歯周病検診	7	前立腺がん検診/乳がん検診	13
各種がん検診について	8	子宮頸がん検診・婦人科超音波検診	14
		「要精密検査」になった場合	15

感染症防止・災害等

感染症の拡大や災害等により、健診(検診)が中止になる場合があります。
その際は、健診会場に掲示するほか、大仙市ホームページでお知らせいたします。
(引き続き、感染予防対策にご協力をお願いします。)

大仙市
ホームページ



【問い合わせ先】

大仙市健康福祉部

健康増進センター(健康福祉会館内)	担当地域【大曲】	☎0187-62-1015
健康増進センター西部(西仙北庁舎内)	担当地域【神岡・西仙北・協和・南外】	☎0187-75-0476
健康増進センター東部(中仙庁舎内)	担当地域【中仙・仙北・太田】	☎0187-56-7211

各種健診(検診)のご案内

★がん検診、30・35歳の血液健診、肝炎ウイルス検診、骨粗鬆症検診、歯周病検診は大仙市に住所のある方は健康保険の種類に関係なく受診できます。

★同じ種類の健診(検診)を受診できるのは、年度内に1回のみです。

健診(検診)の種類	対象者 令和9年4月1日時点の年齢				受診方法
	20～39歳	40～49歳	50～74歳	75歳以上	
特定健診 ※令和9年3月31日時点の年齢		● 大仙市国保被保険者	● 大仙市国保被保険者	● 大仙市国保被保険者 (満75歳未満)	集団健診 個別健診
後期高齢者健診			● 後期高齢者 医療被保険者 (満65歳以上該当者)	● 後期高齢者 医療被保険者	
一般健診		● 生活保護受給者	● 生活保護受給者	● 生活保護受給者	集団健診
30・35歳の血液健診	● 30・35歳の方				集団健診
肝炎ウイルス検診		● 40歳の方 45歳で未検査の方	● 50・55・60・65 70歳で未検査の方	● 75歳以上5歳刻みの 年齢で未検査の方	集団検診
骨粗鬆症検診(女性のみ)		● 40・45歳の方	● 50・55・60 65・70歳の方		集団検診
歯周病検診	● 20・30歳の方	● 40歳の方	● 50・60・70歳の方		個別検診
肺がん等検診 (結核検診を含む)		●	●	●	集団検診
大腸がん検診		●	●	●	集団検診
胃がん 検診		●	●	●	●
			●	●	●
前立腺がん検診(男性のみ)			●	●	集団検診
乳がん検診(女性のみ)		● 偶数年齢の方	● 偶数年齢の方	● 偶数年齢の方	集団検診
子宮頸がん検診・ 婦人科超音波検診(女性のみ)	●	● 偶数年齢の方	● 偶数年齢の方	● 偶数年齢の方	集団検診 個別検診

「年齢(令和9年4月1日時点)」「性別」を入力することで、ご自身が受けられる健診(検診)内容を一目で確認することができます。

また、受診したい健診(検診)内容を選択することで、健診(検診)料金が自動計算され、自己負担額を確認することができます。



市の健診(検診)は登録制です。

健診(検診)内容の登録・変更についてはお住まいの地域の健康増進センター(ガイド表紙参照)へご連絡いただくか、下記 QR から電子申請にて届出ください。



健診(検診)内容	健診(検診)料金 ※70歳以上無料 ※無料対象者 P9参照	予約の要否	注意事項・持ち物等 詳細掲載ページ
尿検査・血圧測定・身体計測(身長・体重) 問診・腹囲測定・診察・血液検査 他	無料	不要	P3~6
尿検査・血圧測定・身体計測(身長・体重) 問診・診察・血液検査 他			
尿検査・血圧測定・身体計測(身長・体重) 問診・診察・血液検査 他	無料	不要	P4
身体計測(身長・体重) 問診・血圧測定・診察・血液検査	2,000円	不要	P4
問診 血液検査による B 型・C 型肝炎ウイルス検査	無料	不要	P7
問診・前腕骨のレントゲン撮影による骨密度測定	1,000円	不要	P7
問診・口腔内検査・保健指導	1,000円	不要	P7
問診・胸部レントゲン撮影	600円 ※61歳以上無料	不要	P10
問診・便潜血検査	600円	不要	P10
問診・バリウム使用のレントゲン撮影	1,500円	必要	P11~12
問診・内視鏡検査(胃カメラ)	2,000円	必要 (市へ事前申込み必要)	
問診・血液検査	800円	不要	P13
問診・マンモグラフィ(乳房レントゲン)検査	1,600円	必要	P13
問診・子宮頸部細胞検査・超音波検査	1,800円	必要	P14

各種健診(検診)について

特定健診

健診内容： 尿検査、血圧測定、身体計測（身長・体重）、問診、腹囲測定、診察、血液検査
医師の判断による検査（貧血検査・心電図検査・眼底検査）
[集団健診限定実施] 40～49歳の方：心電図検査・眼底検査
65～74歳の方：血清アルブミン検査

自己負担額： 無料

持ち物： マイナ保険証または国民健康保険資格確認書、各種健(検)診受診券[ピンク色]
当日の早朝尿(健診会場で採尿も可)

- 生活習慣病の原因ともなるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に実施します。
- 治療等で通院されている方も特定健診の対象です。主治医にご相談の上、受診してください。
- 大仙市国民健康保険以外の保険加入者とその扶養家族の方の特定健診については、ご加入の保険者にお問い合わせください。
- 令和9年3月31日時点で40歳～74歳の大仙市国民健康保険加入者が対象になります。

今年度40歳になられる大仙市国民健康保険にご加入の方へ

初めて特定健診の対象となる40歳の方には、健康づくりを目的に、生活習慣病予防のための食事に関する健康通信を別途送付します。ご自身やご家族の健康の維持・増進にお役立てください。

後期高齢者健診

後期高齢者医療制度へ切り替わったら、
後期高齢者健診を継続して受診しましょう！

健診内容： 尿検査、血圧測定、身体計測（身長・体重）、問診、診察、血液検査

自己負担額： 無料

持ち物： マイナ保険証または後期高齢者医療資格確認書
各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]
当日の早朝尿（健診会場で採尿も可）

マイナ保険証による資格確認について

マイナンバーカードを利用して資格確認を行うためには、事前に保険証としての利用登録が必要です。利用登録を行っていないマイナンバーカードは、資格確認ができません。利用登録を行っていない場合は、資格確認書が発行されておりますので、ご確認ください。詳しくは、「マイナンバーカードの健康保険証利用について」をご覧ください。

厚生労働省：マイナンバーカードの健康保険証利用について
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08277.html



一般健診

健診内容：尿検査、血圧測定、身体計測（身長・体重）、問診、診察、血液検査 他

自己負担額：無料

持ち物：生活保護受給証明書、各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]
当日の早朝尿（健診会場で採尿も可）

※生活保護受給証明書は事前に大仙市役所生活支援課で交付を受けてください。

30・35歳の血液健診

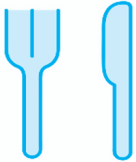
健診内容：身体計測（身長・体重）、問診、血圧測定、診察
血液検査（脂質・血糖・肝機能・貧血・腎機能検査）

自己負担額：2,000円

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色]、健診料金



健診当日の食事について



集団健診は午後からの実施になります。食事をしてきても構いませんが、食事摂取からの経過時間により、血液検査項目が変わります。

※血糖の場合、空腹時(10時間以上)、随時(3.5時間以上10時間未満)は正確な判定が出ます。

食直後(3.5時間未満)は食事摂取による数値への影響が大きいため参考値になります。

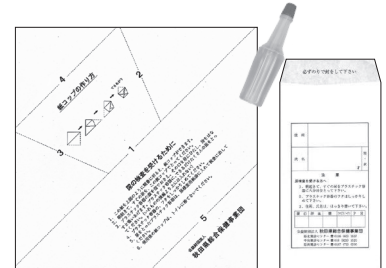
正確な判定結果を希望される場合は、健診直前に食事は摂らないでください。医療機関で受診する場合は、各医療機関へお問い合わせください。

採尿容器について



昨年度特定健診(大仙市国民健康保険)・後期高齢者健診・一般健診を受診された方、がん検診登録済の大仙市国民健康保険・後期高齢者医療被保険者(R8年3月中旬時点)の方には、受診券とともに送付しています。

採尿容器



不足の場合や紛失された方は、お住まいの地域の健康増進センター(ガイド表紙参照)へご連絡ください。

特定健診 / 後期高齢者健診 (医療機関で受診する場合)

受診期限: 受診券が届いてから令和8年12月28日(月)まで

各医療機関によって、健診曜日や診察時間、予約体制等が異なります。
受診前に希望する医療機関に電話でお問い合わせください。

注意事項

- ・健診内容や持ち物等は3ページをご確認ください。
- ・肺がん等検診(レントゲンを含む)や大腸がん検診等の検査はありません。
がん検診との同時受診を希望される方は、集団健診での受診をお願いします。
- ・特定健診・後期高齢者健診は、集団健診・医療機関いずれかで年度内1回のみ受診できます。
- ・大仙市国民健康保険の資格を喪失した後の受診はできません。
- ・大仙市国民健康保険の助成を利用して人間ドックを受診した方は、受診できません。

※資格喪失後に受診された場合、年度内2回以上受診された場合、大仙市国民健康保険の助成を利用して人間ドックを受診後に特定健診を受診された場合は、料金をいただきます。

※後期高齢者医療制度加入者については人間ドック助成を行っておりません。
人間ドック受診の有無に関わらず、後期高齢者健診を受診できます。

特定健診/後期高齢者健診実施医療機関一覧 (令和8年3月3日現在)

大仙市内①

医療機関名	所在地	電話番号
あい内科クリニック日の出	大仙市大曲日の出町2丁目4-46	0187-88-8503
荒井医院	大仙市大曲上大町6-22	0187-63-2670
荒川医院	大仙市角間川町字下中町32	0187-86-5080
池田医院	大仙市大曲中通町4-20	0187-63-3338
石井内科胃腸科医院	大仙市長野字新山70-1	0187-56-7300
羽後長野駅前内科	大仙市長野字柳田59	0187-42-8255
大曲厚生医療センター	大仙市大曲通町8-65	0187-63-2111
大曲リハビリテーションクリニック	大仙市大曲住吉町1-17	0187-73-7900
神岡診療所	大仙市神宮寺字本郷下64-1	0187-72-3001
木村内科医院	大仙市大曲中通町3-3	0187-63-2070
黒澤医院	大仙市刈和野字清光院後24-1	0187-75-0368
後藤内科医院	大仙市高梨字田茂木87	0187-62-1113
こにし胃腸内科	大仙市福田町21-23-13	0187-88-8871
佐々木内科医院	大仙市大曲上栄町1-28	0187-63-1410
ささき脳神経外科・内科クリニック	大仙市大曲日の出町2丁目7-4	0187-63-1010
佐藤医院	大仙市刈和野字清光院後42-35	0187-75-1000
佐藤内科クリニック	大仙市協和峰吉川字半仙114	018-895-2730

大仙市内②

医療機関名	所在地	電話番号
佐藤レディースクリニック	大仙市戸蒔字谷地添106-1	0187-86-0311
下山クリニック	大仙市大曲福住町2-23	0187-63-5110
社会医療法人明和会 大曲中通病院	大仙市大曲上栄町6-4	0187-63-2131
生和堂医院	大仙市刈和野字清光院後15-2	0187-75-0318
高津内科医院	大仙市大曲須和町2丁目8-36	0187-86-0366
たかはし内科循環器科医院	大仙市大曲福住町9-23	0187-63-5115
田口医院	大仙市大曲丸の内町10-25	0187-63-1380
豊島医院	大仙市協和境字野田86	018-892-2211
中島内科医院	大仙市朝日町17-1	0187-63-2211
仲村内科胃腸科医院	大仙市大曲日の出町1丁目7-15	0187-63-2225
滑川医院	大仙市長野字九日町15-1	0187-56-3121
花園病院	大仙市大曲あけぼの町9-26	0187-63-3100
藤本医院	大仙市刈和野字北ノ沢107-2	0187-75-2221
三浦クリニック	大仙市幸町4-23-2	0187-86-3280
柳田医院	大仙市横堀字南福嶋95-2	0187-69-2101
山下医院	大仙市大曲黒瀬町3-45	0187-63-3328
吉方内科医院	大仙市大曲白金町5-31	0187-86-0800

仙北市

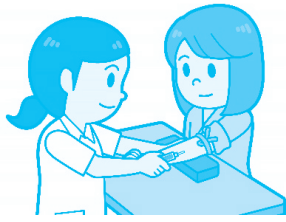
医療機関名	所在地	電話番号
おおさわ胃腸科内科クリニック	仙北市角館町中菅沢92-20	0187-52-1133
大野医院	仙北市角館町東勝楽丁17	0187-53-2066
かとうファミリークリニック	仙北市田沢湖生保内字浮世坂74-1	0187-43-2123
下新町クリニック	仙北市角館町下新町13	0187-54-2055
市立角館総合病院	仙北市角館町岩瀬3	0187-54-2111
市立田沢湖病院	仙北市田沢湖生保内字浮世坂17-1	0187-43-1131
仙北市立西明寺診療所	仙北市西木町門屋字道目木319-1	0187-47-2123
高橋医院	仙北市田沢湖生保内字街道の上65	0187-43-1515

美郷町

医療機関名	所在地	電話番号
亀谷医院	仙北郡美郷町野中字宮崎86-7	0187-84-1288
仙南診療所	仙北郡美郷町金沢西根字上糠淵31-1	0187-87-8500
千畑クリニック	仙北郡美郷町土崎字上野230-1	0187-85-2001
まっこいしゃ高橋医院	仙北郡美郷町六郷字馬町64	0187-84-7070

※この一覧表に掲載している医療機関以外で受診を希望する場合は
お住まいの地域の健康増進センター(ガイド表紙参照)にお問い合わせください。

肝炎ウイルス検診



検診内容：問診、血液検査によるB型・C型肝炎ウイルス検査

自己負担額：無料

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]または通知書
マイナンバーカードなどの身分証明書類
肝炎ウイルス検診確認書（お持ちの方はご記入の上、
ご持参ください）

ウイルス性肝炎は国内に350万人いると推測され、日本最大級の感染症とも言われています。肝臓は「沈黙の臓器」と言われ感染しても症状はほとんどなく、放っておくと肝硬変や肝がんに進行する恐れがあります。感染しているかどうかは検査でしかわかりません。45歳以上の5歳刻みの年齢の方で検査を希望される方、検査歴を確認したい方は、お住まいの地域の健康増進センター（健診ガイド表紙参照）までご連絡ください。

骨粗鬆症検診



検診内容：問診、前腕骨のレントゲン撮影による骨密度測定

自己負担額：1,000円（70歳の方・非課税世帯の方は無料）

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]、検診料金
（非課税世帯の方）世帯全員分の証明書

○妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。

歯周病検診（医療機関による個別検診）



検診内容：問診、口腔内検査、保健指導

自己負担額：1,000円（70歳の方・非課税世帯の方は無料）

持ち物：通知書、検診料金、（非課税世帯の方）世帯全員分の証明書

その他：対象の方へ、4月に通知書を送付しています。

非課税世帯の方で骨粗鬆症検診・歯周病検診を受診される方へ 世帯全員分の非課税証明書の発行について

受診時に世帯全員分の非課税証明書を持参いただくことで、無料で受診することができます。受診前に市役所（市民課または税務課）または各支所（市民サービス課）で発行された証明書を当日ご持参ください。

発行の際、「骨粗鬆症検診」または「歯周病検診」で使用することを伝え、手数料は無料になります。
※受診日が5月31日以前の方は令和7年度分、6月1日以降の方は令和8年度分の証明書をご持参ください。

各種がん検診について

がん検診の目的は、がんを早期に発見し、適切な治療を行うことです。

69歳までの方に特に推奨されています。

がん検診では、症状がない方が精密検査を受ける必要があるかを確認します。

自覚症状がある方は検診を待たず医療機関を受診し、詳しい検査をすることが大切です。

気になる症状がない方



定期的ながん検診を受ける

気になる症状がある方



検診を待たずに医療機関を受診する

医療機関での受診をお勧めする場合があります

安全に検査していただくため、当日の間診状況によっては検査をお断りし、医療機関での受診をお勧めする場合があります。各種がん検診の留意事項は、各がん検診のページをご確認ください。また、がん以外の疾患で治療中の方は、検診受診について主治医にご相談ください。

がん検診には利益(メリット)だけでなく、不利益(デメリット)もあります

すべてのがん検診にはメリットとデメリットがあります。これらを正しく理解し、受診することが大切です。

がん検診のメリット

- ・ がんを早期に発見できる
- ・ 早期発見により、治療負担が少なくなる

がん検診のデメリット

- ・ がんが100%見つかるわけではない
- ・ まれに検査による事故を招く場合がある

各検診を受診できるのは年度内1回のみです

複数回受診した場合、費用助成分を含めた料金をいただきます。

下記の方は健診(検診)が無料で受けられます

市では、健診(検診)の費用助成を行っています。
健診(検診)の自己負担額は、各種健診(検診)のページまたは1～2ページをご確認ください。

自己負担額が無料となる方

- ・ 70歳以上の方(肺がん等検診は61歳以上の方)
- ・ 生活保護受給者
(生活保護受給証明書の提出が必要です。大仙市役所生活支援課で交付を受けてください。)
- ・ 身体障害者手帳1～3級の方または検診当日65歳以上で4～6級の方
(身体障害者手帳の提示が必要です。)
- ・ **各種がん検診無料対象者** (マイナンバーカードなどの身分証明書類の提示が必要です。)

令和8年度 各種がん検診無料対象者
以下の対象年齢の方は自己負担分を無料で受診できます

大腸がん検診

対象生年月日	年齢
S 6 1年4月2日～S 6 2年4月1日	40歳
S 4 6年4月2日～S 5 1年4月1日	51～55歳

乳がん検診

対象生年月日	年齢
S 5 6年4月2日～S 6 1年4月1日	41～45歳

胃がん検診(X線検査)

対象生年月日	年齢
S 6 1年4月2日～S 6 2年4月1日	40歳
S 5 0年4月2日～S 5 1年4月1日	51歳
S 4 8年4月2日～S 4 9年4月1日	53歳
S 4 6年4月2日～S 4 7年4月1日	55歳
S 4 4年4月2日～S 4 5年4月1日	57歳
S 4 2年4月2日～S 4 3年4月1日	59歳

子宮頸がん検診・婦人科超音波検診

対象生年月日	年齢
H 1 7年4月2日～H 1 8年4月1日	21歳
H 1 5年4月2日～H 1 6年4月1日	23歳
H 1 3年4月2日～H 1 4年4月1日	25歳
H 1 1年4月2日～H 1 2年4月1日	27歳
H 9年4月2日～H 1 0年4月1日	29歳
H 3年4月2日～H 8年4月1日	31～35歳

※胃がん検診(X線検査)は無料です。
胃がん検診の詳細は11～12ページをご覧ください。



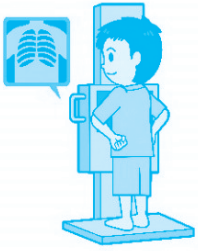
市のがん検診はお得です！

自己負担のあるがん検診でも、費用助成によりお得に受診できます

(例) 胃がん検診の場合、約5,500円の検診が1,500円

大腸がん検診の場合、約1,600円の検診が600円で受診できます！

肺がん等検診



検診内容：問診、胸部レントゲン撮影
※結核検診含む（65歳以上の方に義務付けられています）

自己負担額：600円（61歳以上は無料）

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]、検診料金

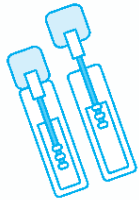
服装：無地のTシャツ等

注意事項：上半身にボタンや金具がついている衣類、インナーカップ付きの衣類は、レントゲン写真に写りこみ正確に検査できない場合があります。胸部検診車内での着替えはできません。

○次に当てはまる方は医療機関受診をお勧めします。

- ・肺がんの診断を受け治療を継続している方
- ・呼吸器疾患により治療中または経過観察中の方
- ・妊娠している方または妊娠の可能性がある方

大腸がん検診



検診内容：問診、便潜血検査

自己負担額：600円
(70歳以上は無料)

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]、検診料金
2日分の便

注意事項：1日分の便では検査できません

便は検診日を含む4日以内に、2日に分けて採ってください。

家族の方に提出を頼むこともできますが、事前に問診(黄色い袋裏)の記入が必要です。



使用期限切れの場合は
検査できません



使用期限切れの容器の使用が
大変多くなっています。
必ず今年送付した容器を使用し
てください。

期限は容器に記載しています。

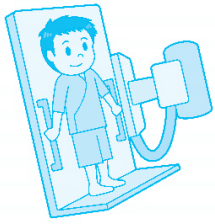
大腸がん検診受診票 (黄色い袋裏に記入してください)	
1	氏名(姓・名) <input type="text"/>
2	〒 <input type="text"/> 市町村 <input type="text"/> 丁目 <input type="text"/> 番 <input type="text"/> 号 <input type="text"/> 番 <input type="text"/> 号 <input type="text"/>
3	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢 <input type="text"/> 歳
4	検診日(検診を受ける日) <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
5	検診料 <input type="checkbox"/> 600円 <input type="checkbox"/> 0円

○大腸がんの診断を受け治療を継続している方は医療機関受診をお勧めします。

～研究事業参加者の皆様へ～

- ・令和8年度から便潜血検査の無料提供が終了し、その他のがん検診などと一緒に受診券や容器を送付しております。オレンジ色の封筒でのアンケート・容器の送付はありませんが、研究事業は続いていますのでご協力よろしくお願いいたします。
- ・健康アンケートのみ、後日送付させていただきます(時期未定)。

胃がん検診(X線検査/予約制)



検診内容：問診、バリウム使用のレントゲン撮影

自己負担額：1,500円(70歳以上は無料)

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]、検診料金

服装：無地のTシャツ、トレーニングパンツ等

注意事項：服装はプリントやボタンがついていないものを着用してきてください。
キャミソールなどについているプラスチックも画像に写ります。
上半身には湿布薬やエレキバンなどをつけないでください。

検査前後の過ごし方

検査前日

- ・食事は**午後9時まで**に済ませてください。水は就寝まで飲んでも差し支えありません。
- ・飲酒は避けてください。

検査当日

- ・水は**検査開始2時間前まで**、コップ1杯(200ml以内)であれば飲んでも構いません。
それ以降に飲まれた場合、検査できないことがあります。
- ・水以外の飲食は避けてください。
- ・検査終了までタバコは控えてください。
- ・高血圧・心臓病・不整脈の薬がある方は、検査開始2時間前までに水で薬を飲んでください。
- ・糖尿病の内服・インスリン注射は低血糖を起こす危険があります。使用しないでください。
- ・薬の服用に不安のある方は、事前に主治医にご確認ください。
- ・検査終了後、下剤をお渡しします。バリウム便が排泄されるまで、水分をたくさんとってください。

以下の項目に当てはまる方は、検査を受けることができません。

- ・胃がんの診断を受け治療を継続している方、胃の手術を受けたことがある方
- ・胃・十二指腸の病気で治療中または経過観察中の方、病院から内視鏡検査を勧められている方
- ・腹部の手術を受け、医療機関で治療中または経過観察中の方
- ・のどの病気や手術をしたことがある方
- ・妊娠中または妊娠の可能性がある方
- ・過去にバリウムを飲んで過敏症(じんましん、息苦しさ、手足が冷たくなるなど)の症状があった方、
具合が悪くなったことがある方
- ・検査当日まで1週間以上排便がない方
- ・腎不全・心臓病で水分制限を受けている方
- ・背筋を伸ばして立つことが困難な方、自力で立つことが不可能な方、撮影台の手すりをつかむことが困難な方
- ・体重130kg以上の方(検査機器上、体重制限があります)
- ・肺切除した方(部分切除含む)、酸素ボンベ等による酸素吸入治療をしている方

胃がん検診ではまれに、腸にバリウムが詰まる「腸閉塞」や誤って気管に入る「誤嚥」などを起こすことがあります。

- ※大腸の病気(クローン病・潰瘍性大腸炎・腸閉塞など)で治療中または経過観察中の方、
過去に手術を受けた方は、主治医に検診を受けてよいか事前に確認してください。
- ※飲食時にむせやすい方は、バリウムを飲む際に誤嚥する(バリウムが気管に入る)可能性があります。
バリウムが気管に入るとまれに肺炎を起こし、重篤な症状になる場合がありますので、
むせやすい方は内視鏡検査をお勧めします。

胃がん検診(内視鏡検査/申込制)



検診内容： 問診、胃内視鏡検査(胃カメラ)

自己負担額： 2,000 円

持ち物： 受診券、受診票(記入して持参ください)、同意書
マイナ保険証または資格確認書、お薬手帳
※受診券、受診票、同意書等の必要書類は
受診の申込みをされた方へ別途送付します

注意事項： X線検査と内視鏡検査のいずれか1回の受診になります。
内視鏡検査は、集団検診では受診できません。

対象者は以下のとおりです

- 51 歳 (昭和 50 年 4 月 2 日～昭和 51 年 4 月 1 日生)
- 53 歳 (昭和 48 年 4 月 2 日～昭和 49 年 4 月 1 日生)
- 55 歳 (昭和 46 年 4 月 2 日～昭和 47 年 4 月 1 日生)
- 57 歳 (昭和 44 年 4 月 2 日～昭和 45 年 4 月 1 日生)
- 59 歳 (昭和 42 年 4 月 2 日～昭和 43 年 4 月 1 日生)

申込方法

胃がん検診を登録している対象者の方へ、各種健(検)診受診券【ピンク色】に、「令和8年度 胃がん検診(胃内視鏡検査)のお知らせ」を添付しております。内容をご確認のうえ、お申込みください。
※胃がん検診が未登録の対象者の方には、別途案内を送付します。

次の項目に当てはまる方は、胃内視鏡検査を受けることができません。

- ①胃内視鏡検査に関するインフォームド・コンセントや同意書の取得ができない方
- ②妊娠中の方
- ③疾患の種類にかかわらず、入院中の方
- ④消化性潰瘍などの胃疾患で受療中の方
- ⑤胃全摘術後の方

胃内視鏡検査の禁忌

- ①咽頭、鼻腔などに重篤な疾患があり、内視鏡の挿入ができない方
- ②呼吸不全のある方
- ③急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- ④明らかな出血傾向またはその疑いのある方
- ⑤収縮期血圧が極めて高い方
高血圧治療中の場合、検査直前に血圧を測り、受検の可否を判断いたします。
降圧剤処置後に胃内視鏡検査を行うことは可能ですが、急激に血圧を降下させることはリスクを伴います。
- ⑥全身状態が悪く、胃内視鏡検査に耐えられないと判断される方

前立腺がん検診



検診内容：問診、血液検査によるPSA値測定

自己負担額：800円（70歳以上は無料）

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]、検診料金

○前立腺がんの診断を受け治療を継続している方は医療機関受診をお勧めします。

乳がん検診(予約制)



検診内容：問診、マンモグラフィ(乳房レントゲン)検査

プラスチックの板と撮影台に乳房を挟んでレントゲン撮影をします。
乳房の張りが強くなる月経前を避けることをお勧めします。

自己負担額：1,600円（70歳以上は無料）

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]、検診料金
バスタオル

○次に当てはまる方は検診を受けることができません。

- ・乳がんの診断を受け治療を継続している方
- ・ペースメーカーを装着している方
- ・治療のためポート(管)を造設している方
- ・豊胸手術をした方
- ・授乳中の方、妊娠中または妊娠の可能性のある方

○新型コロナワクチン接種と乳がん検診について

新型コロナワクチン接種に伴い、まれに、接種後10週以内に接種した腕のわきの下などのリンパ節が腫れることがあります。

乳がん検診はワクチン接種前か、ワクチン接種後であれば少なくとも6~10週後に受診されることをお勧めします。

ブレスト・アウェアネスとは

自身の乳房の状態に日頃から関心を持ち、乳房を意識して生活することを言います。乳がんの早期発見・診断・治療につながる、女性にとってとても重要な生活習慣です。

「ブレスト・アウェアネス」の4つのポイント

- ①ご自身の乳房の状態を知る
- ②乳房の変化に気を付ける
- ③変化に気づいたらすぐ医師へ相談する
- ④40歳になったら、2年に1回乳がん検診を受ける

がん検診を受けることは大切なポイントの1つです。

ご自身の乳房に関心を持ち、生涯を通して健康で明るく充実した日々を過ごしましょう。



子宮頸がん検診・婦人科超音波検診(予約制)



検診内容： 問診、子宮頸部細胞検査、超音波検査

自己負担額： 1,800円（70歳以上は無料）

持ち物： 各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]、検診料金スカート

※フリースカートや、ゆったりしたロングスカートが適しています。

○子宮がんの診断を受け治療を継続している方は、医療機関受診をお勧めします。

子宮頸がん検診・婦人科超音波検診は、医療機関でも受診できます

【20歳～40歳】

子宮頸がん検診
(医療機関一括
方式)における
統一受診券

大仙市長 老松 博行
(公印省略)

令和7年度 子宮頸がん検診(医療機関一括方式)における統一受診券の送付について

20～40歳の方を対象に子宮頸がん検診・婦人科超音波検診を県内の協賛医療機関において実施いたします。あなたは「医療機関による個別検診」を申込みされましたので、この統一受診券をお送りします。

○ 検診実施期間 交付の日から令和7年12月26日(金)

○ 検診内容 問診・子宮頸部細胞検査・超音波検査

○ 持参するもの

- ① 子宮頸がん検診統一受診券
この用紙を切り離すとご持参のうえ、受診時に提出してください
- ② マイナンバーカードなどの身分証明書
- ③ 検診料金 1,800円

※生活保護受給者は生活保護受給証明書を提出してください。
身体障害者手帳1～3級をお持ちの方は手帳を提出してください。
いづれかに該当する方は無料です。

(裏面もご覧ください)

検診料金 ¥1,800 令和7年度

子宮頸がん検診 統一受診券
(医療機関による個別検診)

検診の実施期間で使用する場合はお持ちください。期限に達するお持ちください。
交付月日 令和7年12月26日まで
大仙市長 老松 博行

大仙市長 老松 博行

【42歳以上
偶数年齢】

子宮頸がん検診
(医療機関方式)
における受診券

大仙市長 老松 博行
(公印省略)

令和 年度 子宮頸がん検診(医療機関方式)における受診券の送付について

市では、42歳以上の偶数年齢の女性(令和 年4月1日時点)を対象に、子宮頸がん検診・婦人科超音波検診を市内協力医療機関で実施しています。
あなたは、「医療機関による個別検診」を希望されましたので、「子宮頸がん検診(医療機関方式)受診券」を送付いたします。有効期限までにご利用くださるようお願いいたします。

○ 検診実施期間 交付日～令和 年 月 日()

○ 検診内容 問診・子宮頸部細胞検査・超音波検査

○ 持参するもの

- ① 子宮頸がん検診(医療機関方式)受診券(この用紙を御持参ください)
- ② 健康保険証等、身分を証明できるもの
- ③ 検診料金 1,800円

※1万円未満の返金方法は無料です。
70歳以上の方
※生活保護受給者は生活保護受給証明書を提出してください。
身体障害者手帳1～3級または検診日5日前に65歳以上で4～6歳をお持ちの方(手帳をお持ちください)
※子宮頸がん検診(医療機関方式)受診券は、裏面に記載の医療機関でのみ使用できます。
(裏面も御覧ください)

令和 年度 大仙市
子宮頸がん検診(医療機関方式)受診券

有効期間 令和 年 月 日まで 検診料金 ¥1,800

大仙市長 老松 博行

大仙市長 老松 博行

すでに医療機関による個別検診を
登録している方

今年度検診対象となる方(20～40歳の方、
42歳以上偶数年齢の方)には、別途案内を
送付します。
案内が届いたら受診券の内容を確認し、
実施医療機関で検診を受診してください。

子宮頸がん検診を登録していない方
または
集団検診から医療機関による
個別検診に変更したい方

受診を希望される方へ、医療機関用の
受診券を発行いたしますので、電子申請
(P2 参照)またはお住まいの地域の
健康増進センターへお問い合わせください。

※登録状況が不明な方は、お住まいの地域の健康増進センター(健診ガイド表紙参照)に
お問い合わせください。

「要精密検査」になった場合

がんは早期であれば90%以上が治ります。

精密検査を受けないでいると、早期に発見できた「がん」を見逃してしまうかもしれません。

「要精密検査」の結果が届いたら、必ず受診してください。

※精度管理上、精密検査結果は市町村・健診機関・精密検査機関で共有されます。

各種がん検診「精密検査」の内容

胃がん検診	胃内視鏡検査 (胃カメラ)	体の内側から胃を観察する検査です。検査を行うために内視鏡を口(もしくは鼻)から入れ、のど(咽頭)、食道、胃へと進めていきます。以前より負担少なく検査できるようになっています。
肺がん等検診	胸部CT検査	レントゲンを使い、胸を輪切りにした断層写真を撮影します。胸部X線検査(レントゲン)よりも小さな陰影を見つけることができます。
	気管支鏡検査	気管支鏡を口から気管支に挿入して、がん等が疑われた部位を直接観察します。必要に応じて細胞を採取して検査をすることができます。
大腸がん検診	全大腸内視鏡検査 (大腸カメラ)	精密検査として1番奨められている方法です。肛門から内視鏡を入れて大腸を詳しく調べます。ポリープが見つければ、その場で切除することもあります。
	注腸X線検査	肛門からチューブを挿入してバリウム(造影剤)と空気を注入し、レントゲン写真を撮ります。がんやポリープなどの正確な位置や大きさ、腸の狭さの程度などがわかります。この検査では、がんの多い直腸、S状結腸がしばしば見えにくくなるため、S状結腸内視鏡検査も併せて行います。
子宮頸がん検診	コルポ診	コルポスコープ(膣拡大鏡)で子宮頸部を拡大し、細かい部分を観察します。 必要に応じて細胞を採取する組織診が行われます。
	細胞診・組織診	がんが疑われた部位から組織を採取し、標本をつくって顕微鏡で確認する方法です。
	HPV検査	採取した細胞を使って、細胞診と同時に検査します。HPVの感染の有無を調べます。
乳がん検診	マンモグラフィ検査	がんが疑われた部位を詳しく観察するため、多方向に検診とは違う角度からもレントゲン撮影をします。
	乳房超音波検査	乳房に超音波をあて、がんが疑われた部位を詳しく観察します。
	乳房MRI検査 CT検査	がんが疑われた部位を、磁気を使うMRI検査、レントゲンを使うCT検査によって体の内部を詳しく撮影します。乳房内の病変の広がり具合を検査します。
	穿刺吸引細胞診 組織診	針などの器具を使って、しこりなどががんが疑われた部位から細胞や組織を採取し、悪性かどうか調べます。